

事業所名

リバティキッズ（放課後等デイサービス）

支援プログラム（参考様式）

作成日

6年

4月

1日

法人（事業所）理念		みんなで一緒に幸せになろう					
支援方針		本人や家族、関係者が、みんなで子育て・発達の目的を共有し、困り感を減らしていけるようにする。また、困った時に頼れる場所であり続けること。					
営業時間		9時	0分	17時	30分	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の自立した生活を目指して、日常生活で必要な身の周りの行動（準備や片付け、やらなければいけないことなど）の獲得を目指して練習を行います。動作を獲得したら生活の流れの中で行えるように練習していきます。 ・毎日が楽しいと思える人生に向けて【自分のことは自分でできる】の意欲の獲得を目指します。 ・スケジュールなど多様な支援方法・道具を利用して自己判断にて行動が完結できることを目指して練習します。スケジュールに慣れてきたら、変更しても混乱なく対応できるように応用できる範囲を広げていきます。 ・性教育を行っています。特に男児にはマスターベーション、女児には生理に対する知識・対応方法を学びます。支援は同性スタッフが対応いたします。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要となるいろいろな動作の獲得を目指して支援します。 ・体全体を使った大きな動作から、手指の細かい動作、四肢を連動させて動かす練習を行います。 ・自分の苦手なもの・ことを知っていくことは大切なことので感覚の問題などは一緒に対応を考えていきます。 ・感覚の問題については、克服できそうなら挑戦して、どうしても苦手なことは代替行動・代用品で解決できることを知っていけるように支援を行います。 ・他者に迷惑がかかるこだわりへの対応も行います。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・答えが一つのものもあれば、複数のこともあることを学びます。 ・物事について変わった（自分・周囲が困ってしまう）理解をしてしまうことがあるので、個性を大切にしながらも適切な認識を受け入れることを学びます。 ・自分のスケジュールをルールに従って作成し、量や順番などを家族や身の周りの人たちと相談しながら納得して行動できることを目指します。本人のできる範囲を見極めながら支援の量を調節していきます。 ・「好きなこと、いやなこと」「いやだけど我慢しなければいけないこと」「頑張ったらいいことがある」という見通しが持てることなど、理解できると生活が豊かになるスキルの獲得を目指しています。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの楽しさを学びながら、「もっとコミュニケーションがしたい」という気持ちを育てられるように支援します。 ・個々の理解力に合わせた支援を行いながら「自分の意思が伝わる」「相手の思いがわかる」という経験をたくさんして経験してもらいます。 ・その中で要求することや拒否することなど適切なコミュニケーション方法を学んでいきます。 ・自分の得手不得手を知り、周囲の人たちに助けを求めるとも学んでいきます。 ・コミュニケーション方法は音声（会話）だけに限らず、いろいろな代替方法（PECSやACC）を用いてコミュニケーションの獲得・練習します。 ・本人や周囲の人の「困ったな」を減らせるように支援しています。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・SSTを通じて社会的なルールやマナーを学びます。最初は個人で学び、場面設定（人数、場所、時間）などを変更して、さまざまな生活の場面で生かせるよう練習していきます。 ・ルールやマナーを守りながら、自分ルールを守りたいときの対応方法も一緒に考え、学び、獲得を目指していきます。 ・実際にいろいろな場所で実践していけるようにお出かけ中も支援を行います。 ・「自分が楽しければそれでいい」ではなく、【他者と一緒に楽しむ】を学びます。 ・他者との「誘って」「誘われて」を学びます。 					
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や祖父母にペアレント・プログラム、ペアレント・トレーニングを行っています。サポートブックの作成指導も行っています。 ・子育て・療育についての相談支援を行っています。進学・就職の進路相談も行っております。 ・兄弟児についても支援を行っています。 ・保育所等訪問支援にてより詳細な情報共有が行えます。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・困りごとなどは関係者と協力して支援を行っています。 ・自立に向けたスキルの獲得を目指してトレーニングを行います。 ・事業所内でのアルバイト練習（実際に本人がお金を得ます）プログラムも行っています。 ・社会生活を送っていくために必要なこと、必要なサービスの情報提供などを行っています。 				
地域支援・地域連携	発達障害を主として福祉活動全般での啓発を行っています。		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・支援に関わる者として高い職業人意識を持つこと、支援技術の向上を求めることを大切にしています。 ・各種研修も行っています。 			
主な行事等	デイキャンプ、海水浴、公共交通機関を利用した外出、夏祭りやハロウィン、クリスマスなどの各種季節の行事						